



TOKYO ● 1964

名画の扇

大川美術館特集展示から

蓄えられた力が瞬時に爆発して前進するさま。漆黒の背景に発光するその瞬間。なんというインパクトでしょうか。1961年の大会公式マークをそのまま用いた第1号を皮切りに、大会が開幕する64年の第4号まで、毎年一枚ずつ制作された64年の東京オリンピックに向けて作られたポスターの第2号です。

当時、夜の国立競技場に陸上選手を集め、照明を消したなかで30回以上のスタートダッシュをしてもらい、そしてシャッターをきる。その末に亀倉に選ばれたのがこの一枚でした。

オリンピックに向けて毎年一枚ずつ制作されたポスターは、オリンピックへの期待感を盛り上げていく効果をもたらしました。オリンピックの公式ポスターに写真が用いられたこと、さらに複数のデザインで制作されたことは、オリンピック史上初めてのことでもありました。

大川美術館はきのう2日から再開いたしました。ぜひ間近でこの迫力を体感してください。

◇プレゼントのお知らせ…ご来館いただいたお客様へ、この作品を含めたポスター4種の展示風景をデザインしたクリアファイルをプレゼントしています。

(小此木)

## 文化・芸術

### 「東京オリンピック 公式ポスター第2号」

1962年、撮影 ディレクション  
村越義、写真 早崎治

亀倉 雄策 (1915~97年)